

# ボラ協情報

平成25年(2013)12月16日 第75号

## Normalization をめざして

—ボランティアのボランティアによる情報誌—

### 三浦市ボランティア連絡協議会

団体数 16 団体

(平成25年12月1日現在)

編集・発行

三浦市ボランティア連絡協議会広報部会

事務局：社会福祉法人三浦市社会福祉協議会地域福祉課

三浦市総合福祉センター

〒238-0102 三浦市南下浦町菊名 1258-3

TEL 046-888-7347 / FAX 046-889-1561



早朝の集合にも関わらず集まってくださったボラ協のメンバー。日頃はそれぞれの活動に忙しい面々ですが、この日ばかりは「オールボラ協」で一致団結！被災地支援のためにチャリティグッズの販売に頑張りました！

ボラ協  
新年親睦会  
のお知らせ

●日時：平成26年1月18日(土)11:00～ ●場所：三浦市総合福祉センター3F  
●会費：1,000円 ●申込・問合せ：☎888-7347 杉崎



大井ヨシノ会長

### 会長からのあいさつ

よる三浦市民のための集いで、ボラ協の存在感をアピールするとともに、忘却の彼方に追いやられようとしている被災地に今一度スポットをあてたいと考えたからです。当日は、日頃から多忙を極めるボラ協の会員が沢山集まってくれました。まさに「オールボラ協」で、チャリティグッズの販売に取り組み、見事完売。義援金の目標額を達成することができたのです。これも偏に会員一人ひとりの熱い思いの賜物と心から感謝しています。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今期の活動の柱にも掲げた東日本大震災の被災地支援ですが、それを実践する場として私たちは「みうら市民まつり」を選びました。三浦市民に

新執行部のもと躍動するボラ協！被災地支援を目的に一丸となって活動しました・・・。

## 無理なく！楽しく！をモットーに“みうら市民まつり”に参加してきました！



フードコートでは、マグロかつ 530 個が瞬間に完売しました！

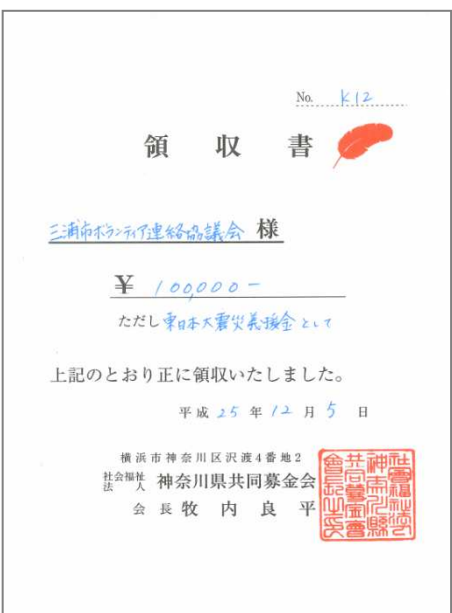


袖の「未来」の文字は吉田市長の直筆。ポロシャツの販売ブースには、吉田市長も応援に駆け付けてくれました。



ノボリ旗と大漁旗も目立っていました！

チャリティポロシャツとマグロかつを完売  
売上げ目標を見事達成！



の販売でも五三〇個を完売する成果を上げることができました。純利は十万円に達し、原材料費を除く全額を被災地に届けることにしたのです。この写真は、その義援金を神奈川県共同募金会に届けたときのものです。

ご丁寧に八木明常務理事と中島孝夫事務局長がご対応くださいました。お忙しい中、本当にありがとうございます。

八木常務と中島局長には、まだまだ復興とは程遠い被災地の現状や、通常、被災地支援の場合、半年を期限とするところ、東日本大震災に限っては、義援金の募集期間を異例の三年に設定したことなどを伺ってきました。同震災の爪痕の大きさが伺えます。



義援金を神奈川県共同募金会に届けてきました。ご丁寧に八木明常務理事と中島孝夫事務局長がご対応くださいました。お忙しい中本当にありがとうございます。

三浦市ボランティア連絡協議会では、今年度の活動テーマの一つに「被災地支援」を掲げました。未曾有の被害をもたらした東日本大震災の「痛み」が月日の経過とともに風化することを恐れたからです。

そこで考え出されたのが「ボラ協オリジナルのチャリティポロシャツ」を販売し、その売り上げを被災地に寄付しようというアイデアです。そして、それを実践する場に三浦市民による三浦市民のためのイベント「みうら市民まつり」を選んだのです。

結果、ポロシャツは一六〇枚以上を売り上げ、併せておこなったマグロかつ

オリジナルポロシャツの売上など  
神奈川県共同募金会を通じて全額寄付！

↑神奈川県共同募金会が発行した領収書のコピーです。会員の皆さんの善意をしっかりと届けてください。

三浦市ボランティア連絡協議会では、今後とも被災地に目を向けていきたいと考えています。(広報部会)

# 豊かな共生社会をめざす実行委員会に出席!

今年度第二回目となる豊かな共生社会をめざす実行委員会(鈴木秀子委員長)にボラ協を代表して出席しました。

主な議題は「みうら市民まつり」に参加しての反省や改善要望のとりまとめでした。

同実行委員会は、ノーマライゼーションの普及を主な目的とする市民会議で、第二次三浦市保健福祉まつりの実行委員会が母体となっているそうです。執行体制も新たに、規定の改正に取り組みなどして新たな息吹を吹き込み、今後の活動に繋げていきたい意向があるようです。

当協議会も構成団体となっているので、可能な限り協力していきたいと考えています。

また、研修会や勉強会の合同開催なども積極的に提案していきたいと思っています。こうした地道な活動が、この三浦市を豊かな町にしてくれると信じています。(会長大井)



平成25年12月4日、三浦市青少年会館で開催された第2回豊かな共生社会をめざす実行委員会に大井会長が出席。



## 親睦研修会に参加して

副会長 世古久枝

十月十日、心も天候も晴れ晴れ。笑顔を見せて、バスは総合福祉センターを出発しました。

大井会長のあいさつと、事務局のあいさつから始まりました。その時点で、車中はすっかり一つの家族のようになっていました。車窓から神奈川県を中心市を眺めながら、十一時三十分、予定どおりランチバイキング会場に到着しました。日本食・洋食・デザート・飲み物：数えきれないほどのメニューを前にして、参加者の美しい顔、幸せいっぱいな顔であふれていました。一度、二度、三度と席を立ち、親切に友人にサービスして下さる方もあり、本当に幸せな時間でした。食後、三溪園に移動。明治大正のかわり高い建造物の並ぶ三溪園に到着。古都京都をしのばせる三重塔や、記念館、内苑の建造物等がありました。会員が大池のほとりでこいのえさを与えたり、ゆったりとした安らぐ姿もあり、日本の文化を全身に感じたひとときでした。正門付近に秋の七草①ききょう②なでしこ③ふじばかま④はぎ⑤おばな⑥おみなえし⑦くずがひっそりと咲いていました。暑いあつい一日の中で、ふと静かな秋を感じました。事務局のご協力を頂き、楽しい研修会でした。



## 親睦研修会のご報告

### 今年はランチバイキングに舌鼓!



ボラ協かわら版

## 会員の活動紹介

### つくしクラブ

つくしクラブは、障害児者の余暇支援をおこなう団体です。平成25年12月7日、南下浦市民センターで開催された、つくしクラブ「お楽しみ会」の様子。この日はクリスマスにちなんで催しが目白押しでした。

### 三浦市地域婦人団体連絡会

三浦市地域婦人団体連絡会では、婦人会員の資質の向上や教養を深めると共に、各団体との連絡・連携を密にし、明るい地域づくりと健康な家庭生活を送れるよう活動しています。交通安全指導や市民スポーツ大会などの各種イベントにも参加しています。地域におけるボランティア活動を重点的に行ない、会員個人も健康に留意しながら、学習活動に基づいて実践活動を行います。12月11日も三崎警察署による年末の交通事故防止運動期間キャンペーンに協力しました。

### 毎週水曜日

#### 障害福祉施設で作られた製品の販売!是非一度覗いてください!

### ハートフルマーケット

毎週水曜日、三浦市庁舎1階で市内障害者施設の作品が販売されます。「どんまい」も月に一度お弁当を販売するそうです。

### 平成25年度 手話通訳者養成講座

手話通訳技能認定試験の受験に向けて頑張っている方、数年後には受験をと考えている方、是非、この機会に参加してください。

日時:平成26年1月15日~3月12日(全5回)19時~21時

場所:南下浦市民センター2階 講義室

対象者:①2年以上手話サークルなどで手話学習経験がある者②手話で聴障害者と日常会話ができる者

受講料:1,000円(資料代等)

申込:往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号(FAXの有無)を記入の上、受講理由を添えて、平成26年1月6日までに〒238-0101 南下浦町上宮田3183 杉山節子宛て申し込んでください。

問合せ:三浦市保健福祉部福祉課(電話882-1111)

### 成年後見制度 市民公開講座 & 無料相談会

日時:平成26年2月22日(土)14時~

場所:南下浦市民センター2階 講義室

参加費:無料

内容:判断能力が衰えた時のリスクへの対応一つの策として後見制度について解説

講師:行政書士 市森 克己 氏

講座終了後無料相談会実施【予約不要】

問合せ:市森克己(電話046-854-4012)

主催:(社)コスモス成年後見サポートセンター 神奈川県支部横須賀地区

後援:三浦市・(福)三浦市社会福祉協議会

※社団法人コスモス成年後見サポートセンターは、成年後見制度に取り組む神奈川県内の行政書士が結成した社団法人です。

### 編集後記

広報部会の紹介。順不同

佐藤和子(こだま会)

水野節子

柳田一郎(精ボ連)

親睦会及び三浦市民まつりにご協力くださった方々、ご苦勞様でした。来年1月18日ボラ協恒例の新年親睦会が開催されます。多数ご参加ください!

### みうら市民まつりについて

三浦市市民部市民協働課長 惣田昭浩

「みうら市民まつり」が十一月二十四日(日)に潮風アリーナ周辺で開催されました。今回が九回目となりすっかり定着し、百三十二の団体・個人が百四十三の出店・展示を行い、好天にも恵まれて、市内外から大勢の方が来場され「秋」の一日を楽しくすごされました。

「みうら市民まつり」は市民の皆さんの手による開催を目指しておりますが、三浦市ボラ

常日頃の取り組みに感謝いたしますとともに、今後ともよろしくお願いたします。

市民まつりではポロシヤツを販売され、東日本震災の被災地復興のために、その売上金を寄付されたとお聞きしています。